



令和4年4月12日発行(進路指導係 小澤幸生)

写真:職員玄関の『自学進取』額(渡邊芳信先生書)

新年度がスタートしました。桜の満開に続きチューリップやハナミズキが競うように咲き誇り、進級・進学を祝っているようです。感染症対策を継続しながら、今週は対面式や新入生校内オリエンテーション、課題確認試験やスタディーサポート等も行われました。緊張や不安もあるかと思いますが、少しずつ新たな学校生活のリズムを作ってほしいと思っています。

### 出会いを大切に、自らを高め、他人と認め合おう ~始業式・入学式での校長先生のお話から~

校長先生から生徒の皆さんに向けて、校訓「質実剛健」「自学進取」の意味や意義の説明がありました。そして、己の信ずるところを目指し、将来を切り拓く力を身に付けるよう切磋琢磨し、知力・体力・精神力を鍛えてほしいとの言葉がありました。また、各年次に向け次のように話されました。

#### ■3年次生へ

大学合格がゴールではない。将来を見据えた目標を掲げ、努力を続け、時には自分の好まないことに取り組むことも必要である。

#### ■2年次生へ

苦しいことも経験し成長することを期待する。慣れや安心感から「中だるみ」しがちな年だと言われるが、先を見通して準備することで前進する年にしてほしい。

#### ■1年次生へ

皆さんには「意欲的・主体的に行動する」ことを期待したい。高い志と明確な目標を持ち、社会の変化を前向きに受け止め、挑戦してほしい。また、思いやりと寛容の心を持ち、お互いを認め尊重することを大切にしてほしい。

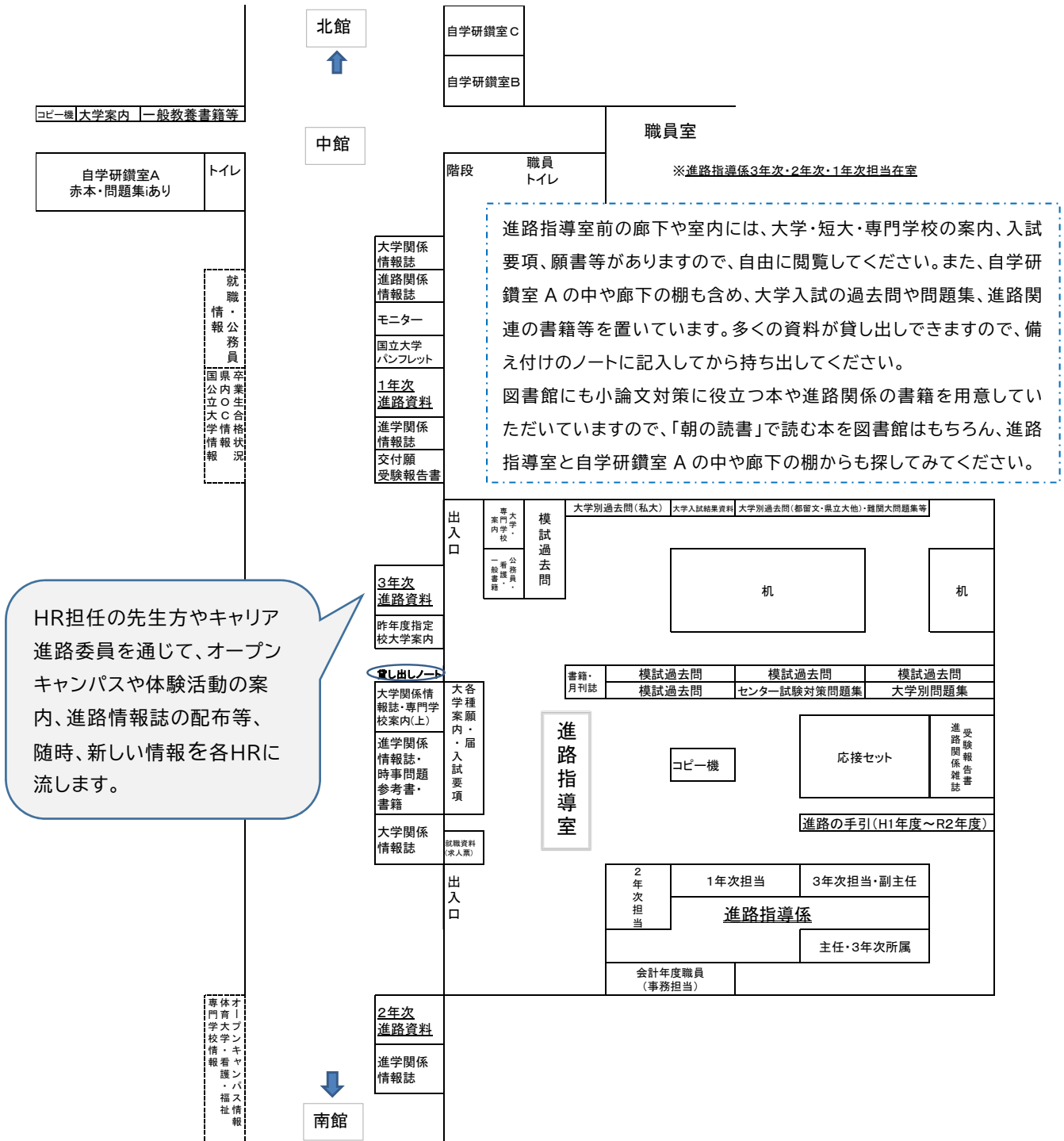
進路指導係では、校長先生からのお話や学校教育目標に基づいて4つの目標を掲げ、この1年間取り組んでいくことを決めました。そのポイントは次のとおりです。

- ①1年次は自己理解、2年次は自己啓発、3年次は自己実現を重点に置き、他の係や各年次との連携を図る。
- ②自ら学び、判断し、行動する姿勢や望ましい学習習慣の確立を求め、次代の社会を担い、自立して生きていく力を培う。
- ③生徒や保護者等へ、適切かつタイムリーに進路情報を提供する。
- ④丁寧な進学指導体制の下、模擬試験の結果分析等をとおして、全教職員の共通理解をもって生徒の学力向上や進路指導の充実につなげる。

進路について具体的にどうしたらよいのか、どんな選択肢があるのかわからない、というようなときには進路指導室を訪ね、係の先生方に声を掛けてください。(もちろん、担任・年次の先生、部活動の先生でもよいのですが。)係一同、皆さんの声に耳を傾け、丁寧に応えようとお待ちしています。

『進路だより』のタイトルは、都留高校の校歌1番の一節より、「高鳴く若鶴」とつけました。都留高生=「若鶴」が、平和な世界を希求し、そのために自らの高みを目指して羽ばたいてほしいとの願いを込めました。

<進路指導室の活用方法> ~ 進路指導室は中館と南館の間、2階にあります ~



令和4年度4月中旬以降の主な進路関係行事予定行事

(新型コロナウイルスの感染状況等により日程や実施方法を変更する場合があります。)

[3年次]進路希望調査:4月12日(火)

全統共通テスト模試:4月30日(土)、5月2日(月、放課後)

[2年次]進路希望調査:4月12日(火)

土曜学習会①:4月23日(土)午前中

[1年次]進路希望調査:4月22日(金)

土曜学習会①:4月23日(土)午前中

進路希望調査は、Formsによる実施を予定しています。



マトリカリアの花言葉:「楽しむ」「集う喜び」

1年間どうぞよろしくお願いたします。